

# アイソレーションガウンの縫い方 (家庭用ミシン向け)

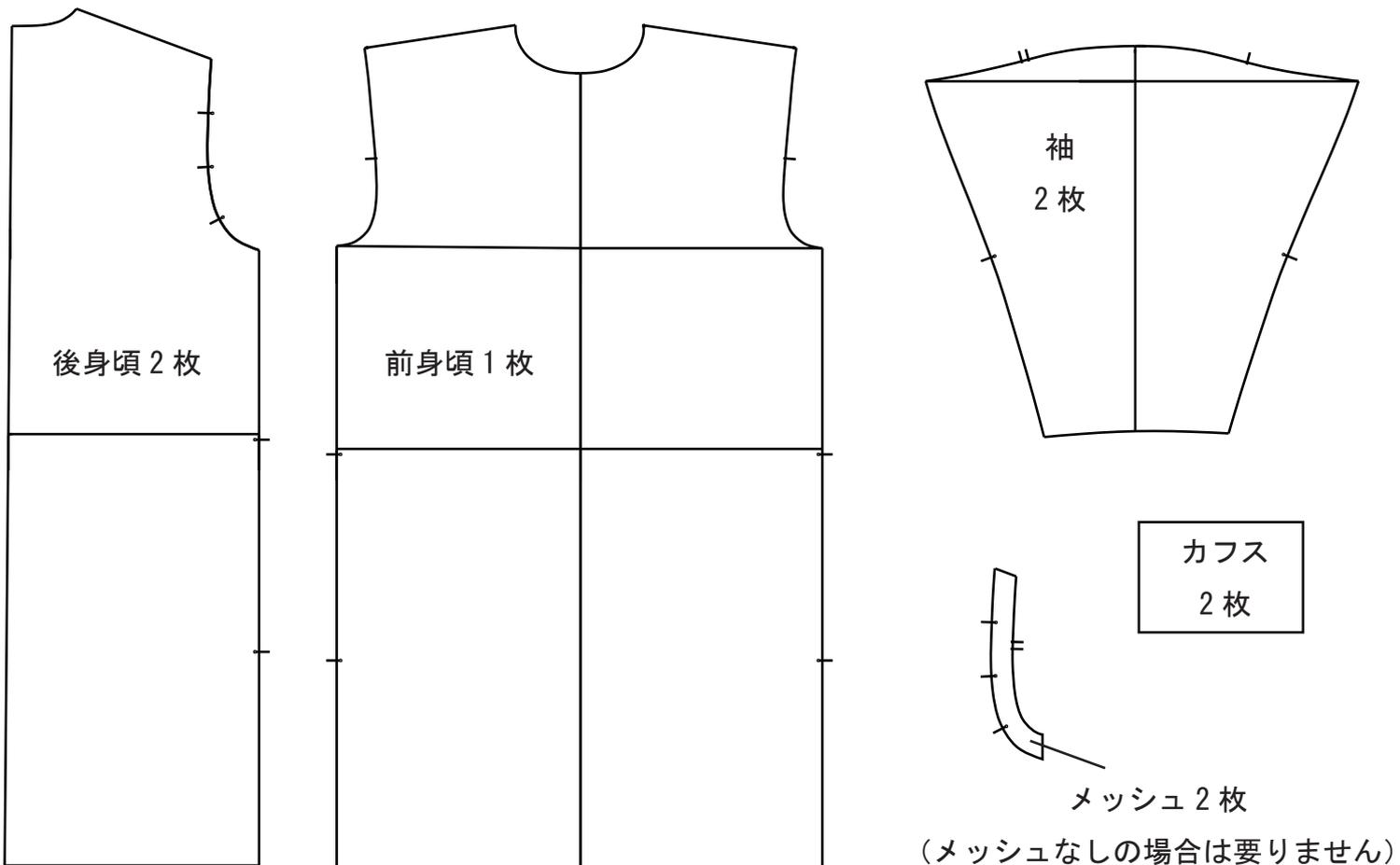
※こちらは(有)ファッションしらいしで製造、販売しているアイソレーションガウンを家庭用ミシンでも縫いやすいような仕様に変更したものです。

## ・はじめに

使用する素材がすべりやすい生地の為、家庭用ミシンでは端から縫うと生地送りが上手くできない場合があります。そのような場合は1cmほど内に入った部分に針を落として端まで返し縫いをした後で縫い始めてください。

ロックミシンがない場合は家庭用ミシンの裁ち目かがり縫い機能を使用してもいいです。

## パーツ

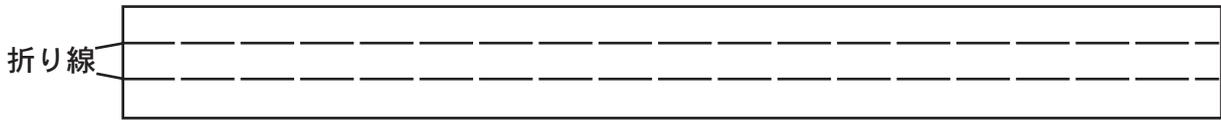


腰紐用バイアス生地 1枚

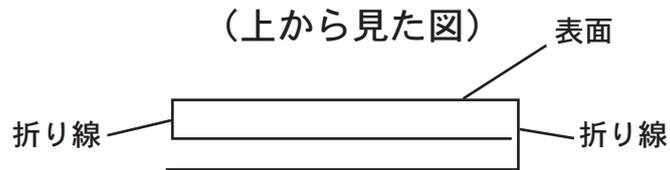
衿ぐり用バイアス生地 1枚

①

腰紐と衿ぐりに使うバイアス生地にアイロンで折り目をつける



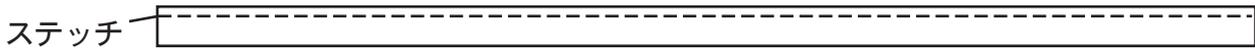
(上から見た図)



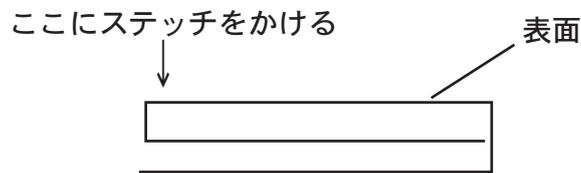
(横から見た図)

②

腰紐用のバイアス生地にステッチをかける



(上から見た図)



(横から見た図)

③

腰紐の端を折り返しステッチでおさえる



(上から見た図)

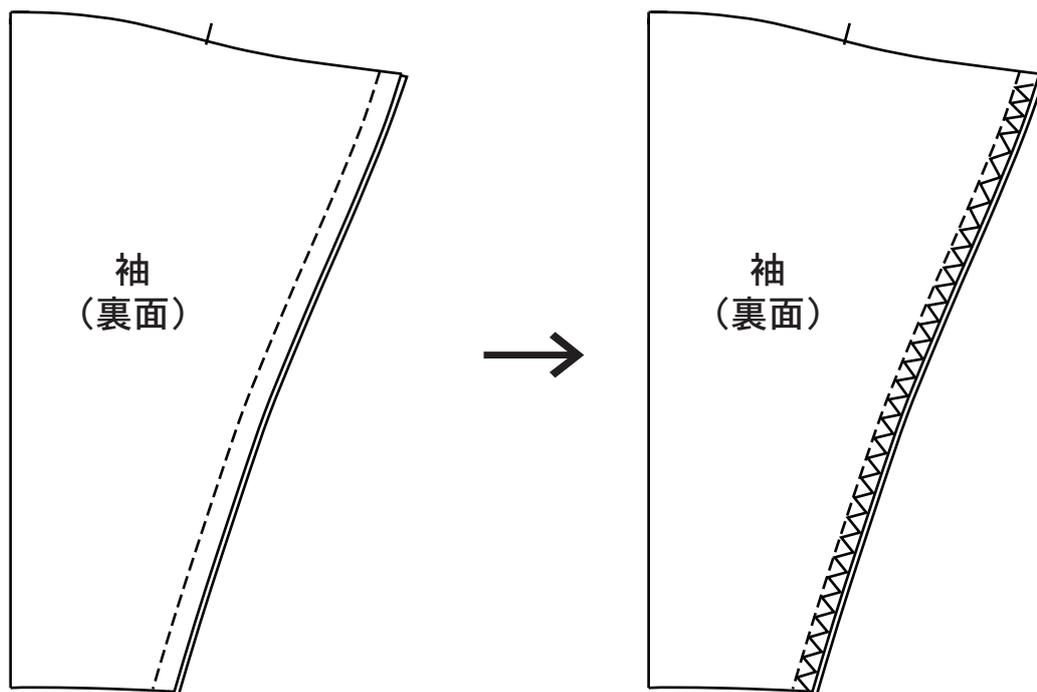
約1cm x 2ほど折り返す



(横から見た図)

④

袖下を縫い合わせて縫代にロックミシンをかける

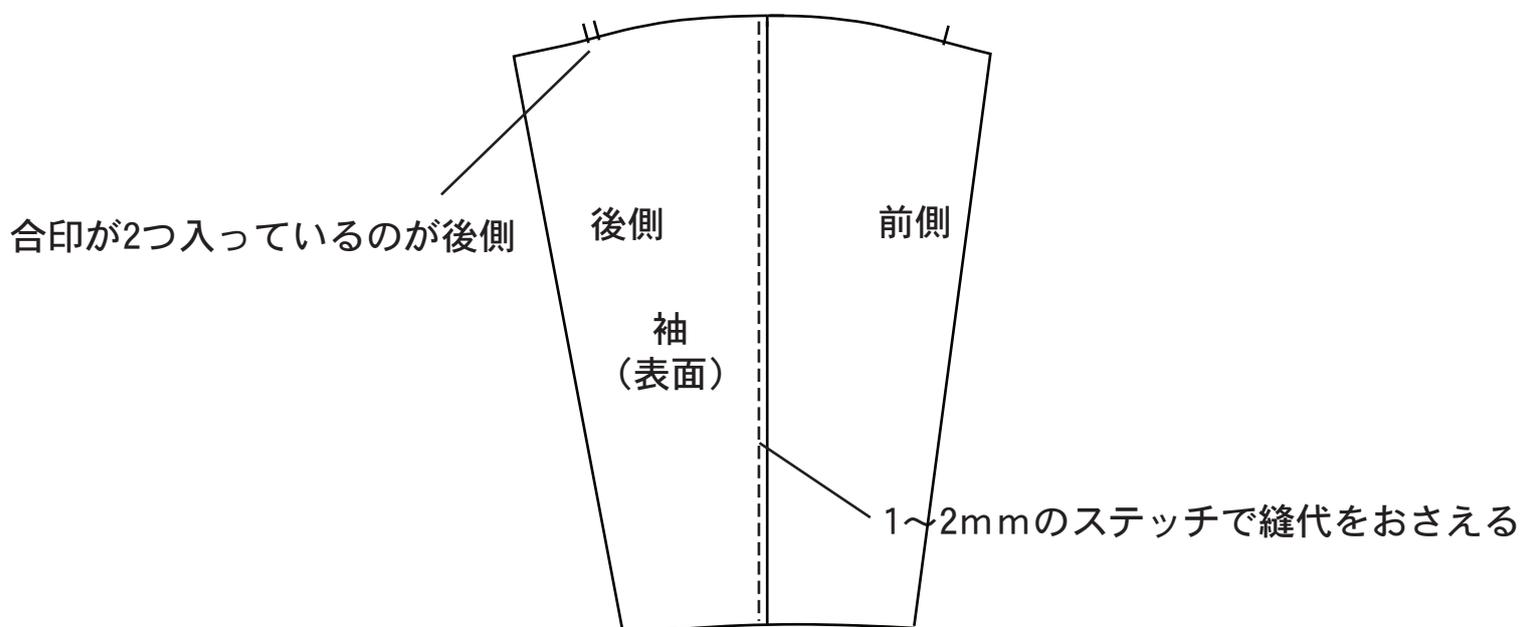


縫代1cmで縫い合わせ

縫代にロックミシン

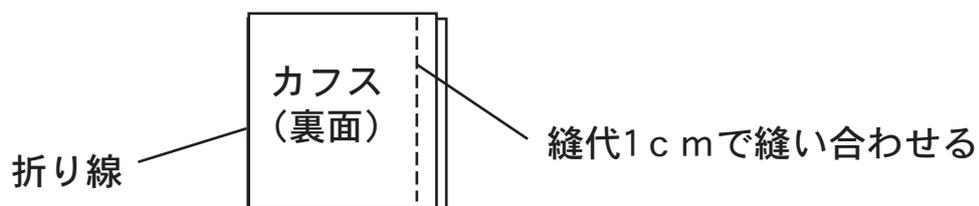
⑤

袖下の縫代を後ろ側に倒してステッチでおさえる



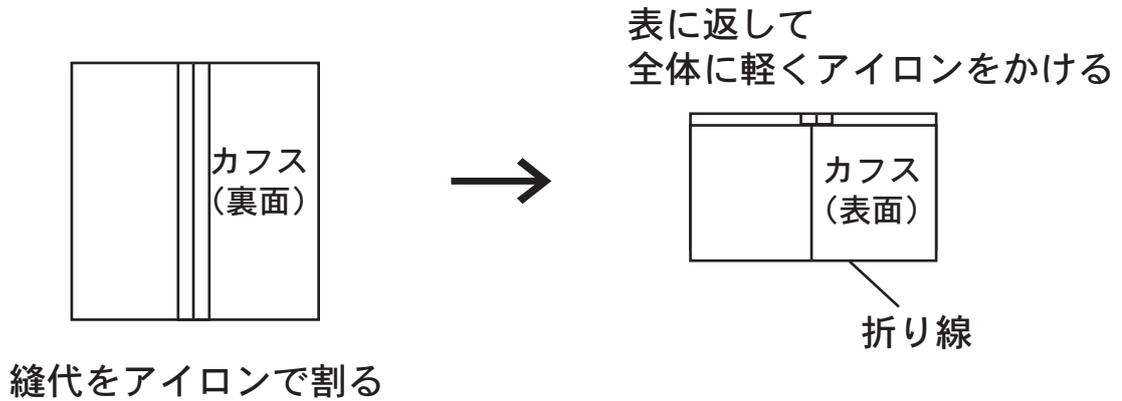
⑥

カフス (リブ素材) を中表で二つ折りにして縫い合わせる



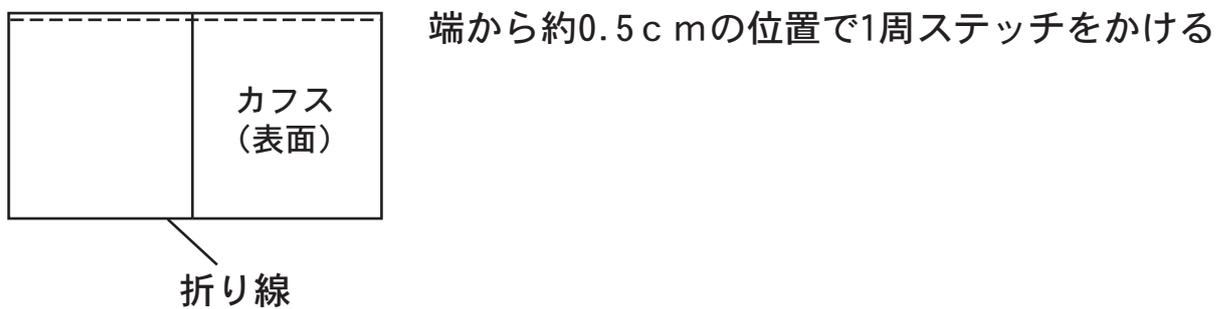
⑦

カフスの縫代をアイロンで割って折り返す



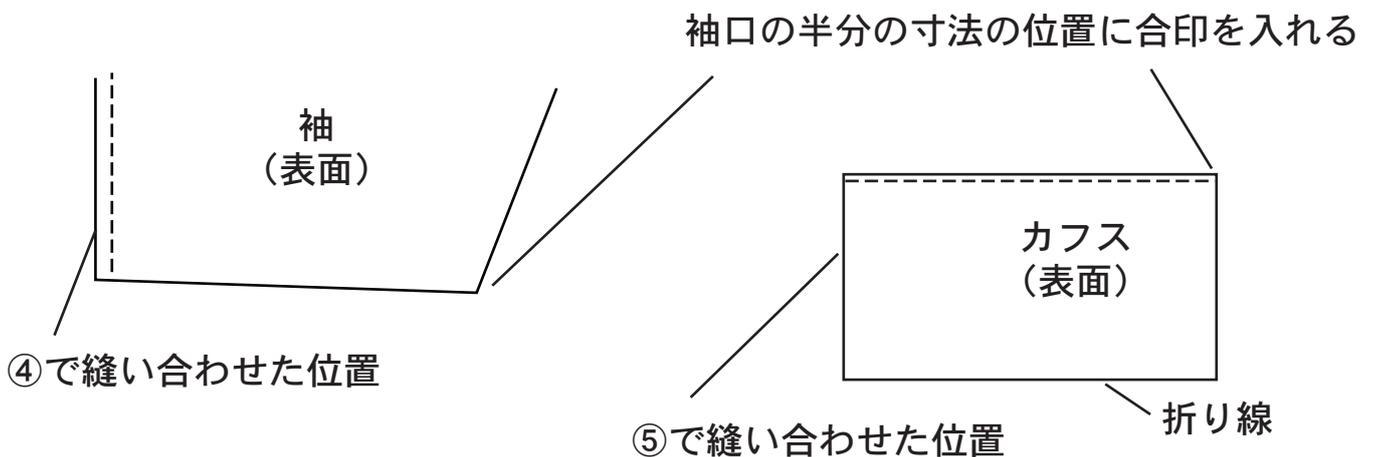
⑧

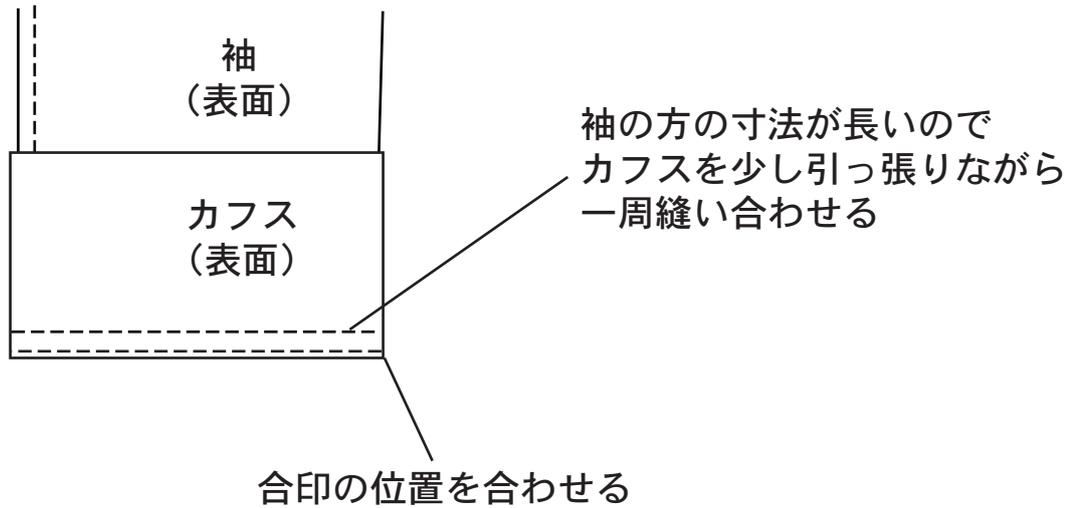
カフスの縫代をステッチで仮おさえする



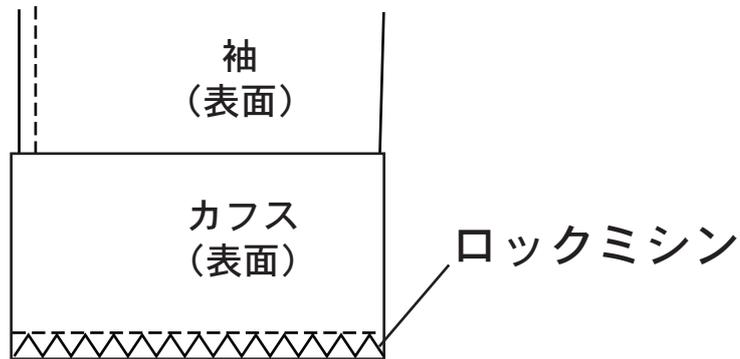
⑨

袖にカフスを縫いつける



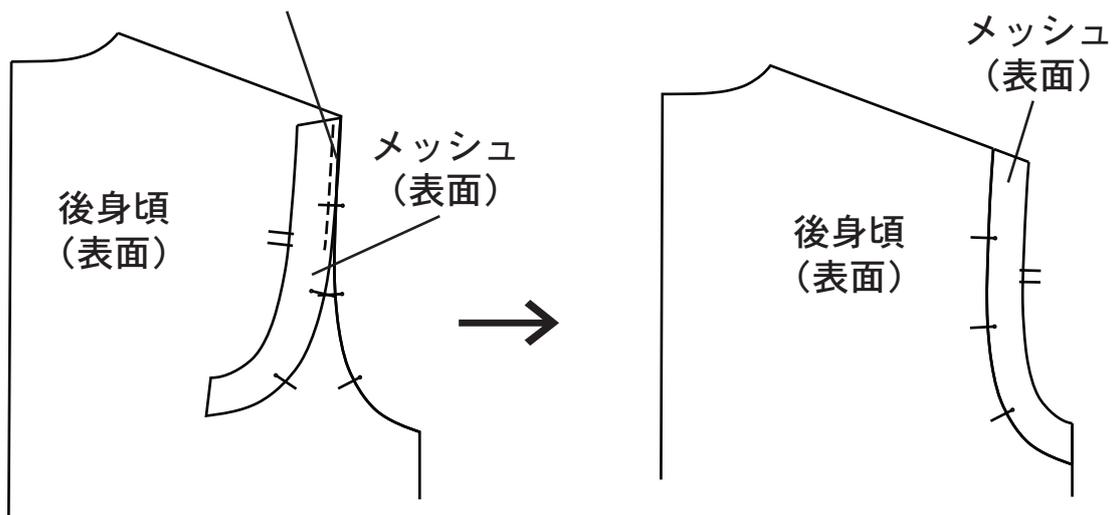


⑩  
袖口の縫代にロックミシンをかける



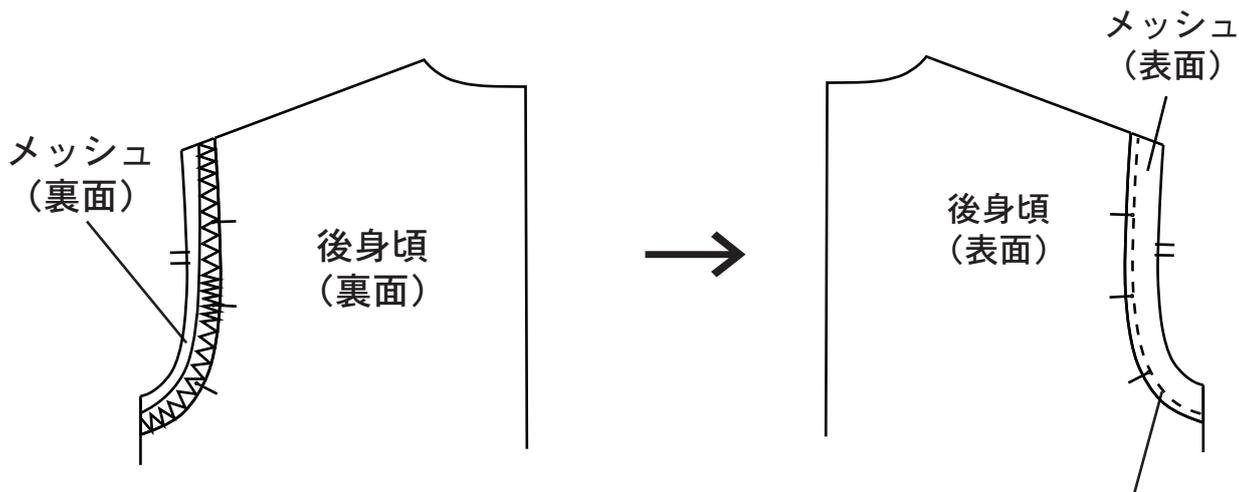
⑪  
後身頃にメッシュをつける (メッシュなしの場合は省略)

縫代1cmで脇下まで縫い合わせる



⑫

⑪の縫い代にロックミシンをかけメッシュ側に倒してステッチでおさえる（メッシュなしの場合は省略）



ロックミシンをかけてメッシュ側に倒す

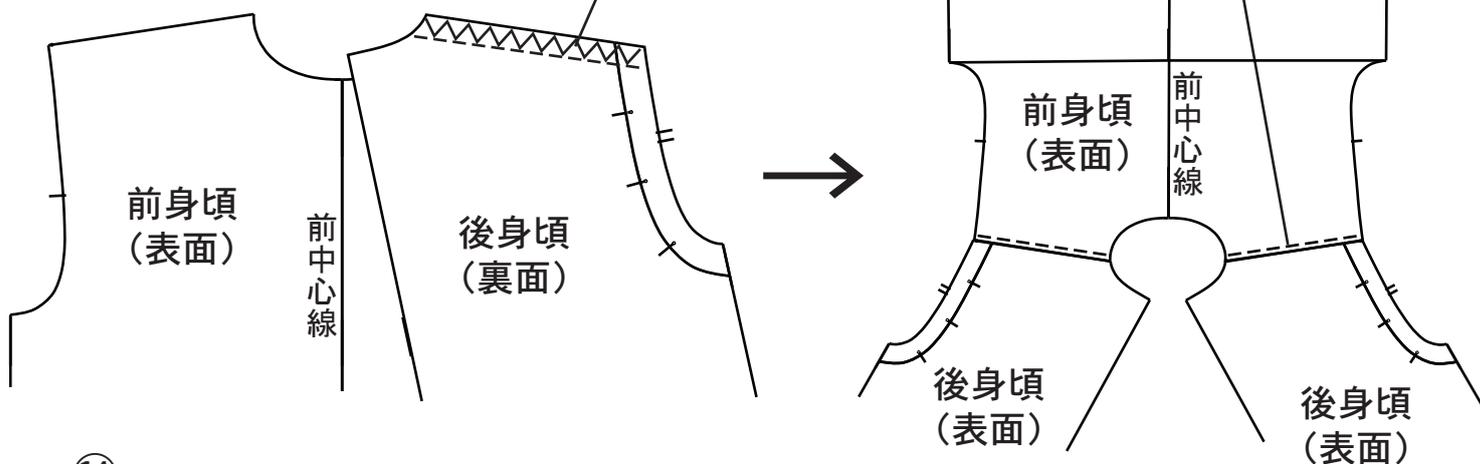
1~2mmのステッチで縫代をおさえる

⑬

肩を接ぐ（左右とも）

縫代1cmで縫い合わせて縫代にロックミシンをかける

縫代を後側に倒して1~2mmのステッチでおさえる

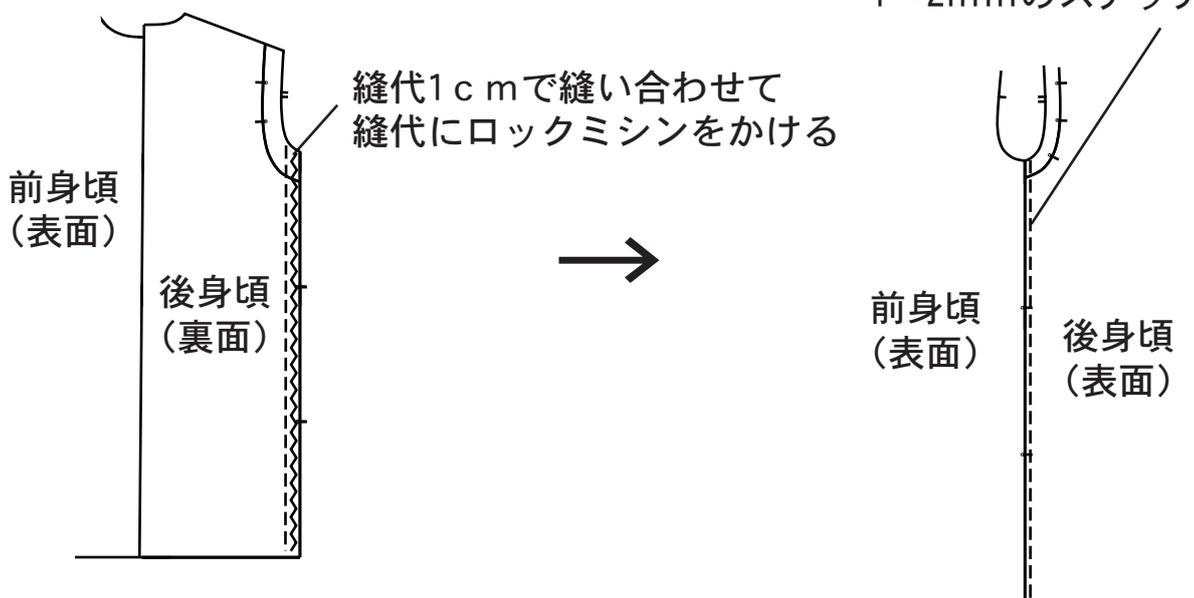


⑭

脇を接ぐ（左右とも）

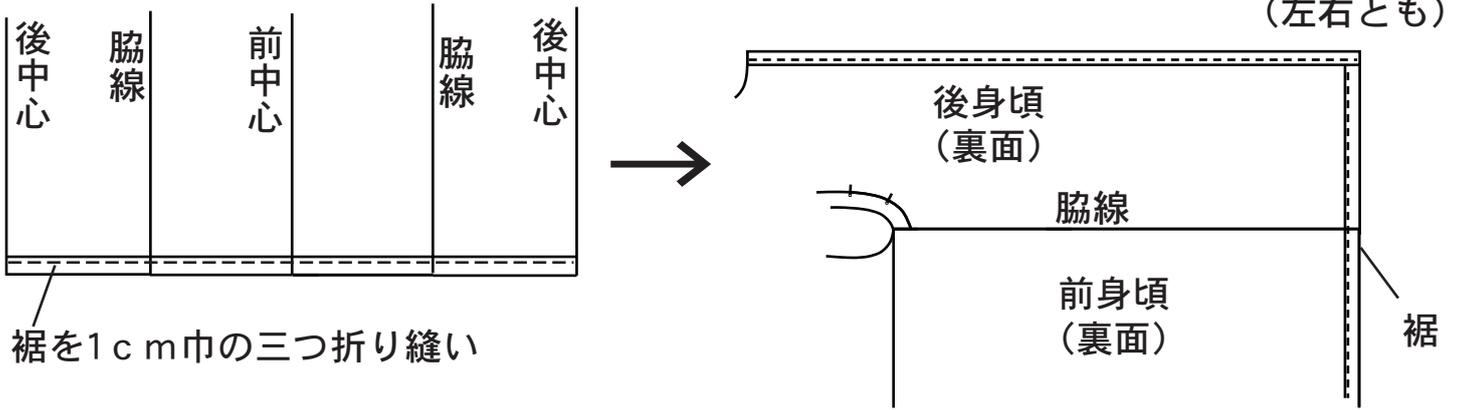
縫代1cmで縫い合わせて縫代にロックミシンをかける

縫代を後側に倒して1~2mmのステッチでおさえる



⑮

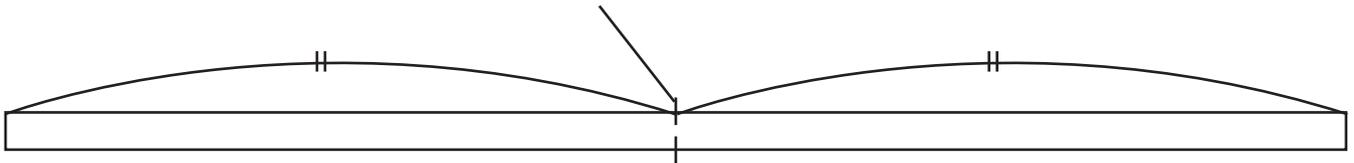
### 裾と後中心を三つ折り縫いで始末する



⑯

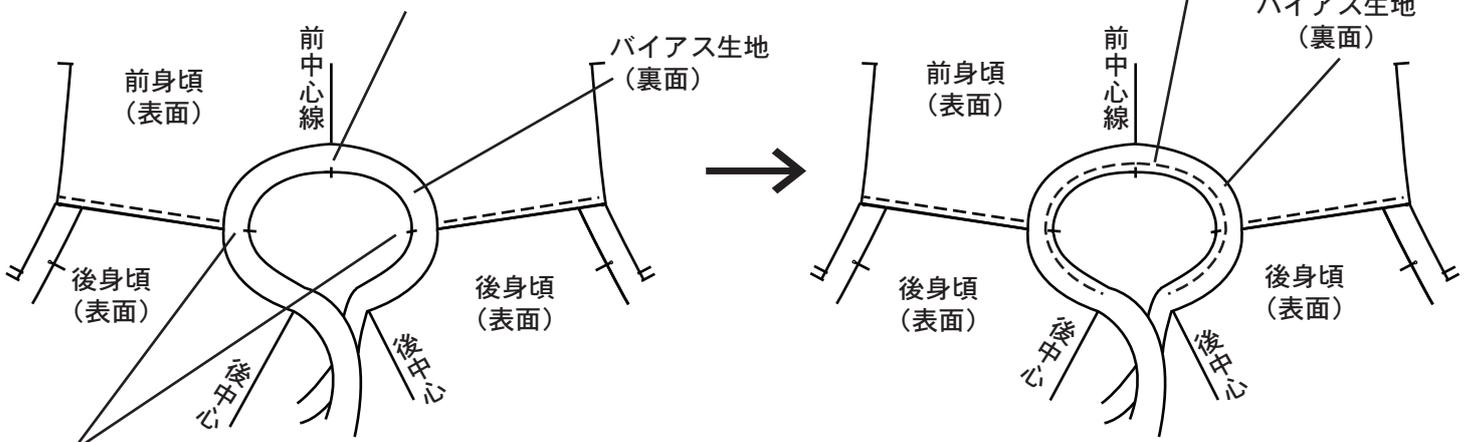
### 衿ぐりを始末する

①で折り目を付けた衿ぐり用のバイアス生地の中の位置に合印を入れる



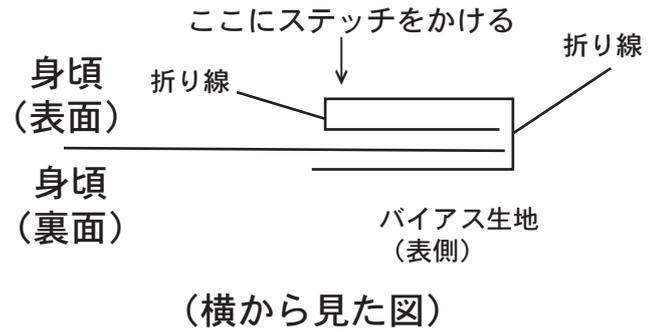
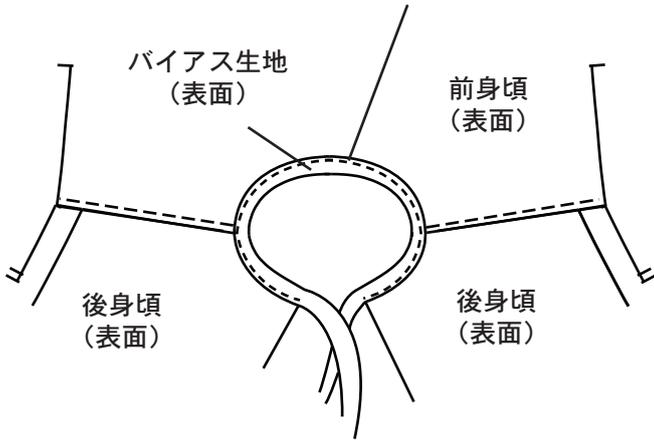
上記で入れた合印と身頃前中心の合印を合わせてステッチやマチ針で仮どめする

後中心から逆側の後ろ中心まで縫代6~7mmで衿ぐりに縫い付ける



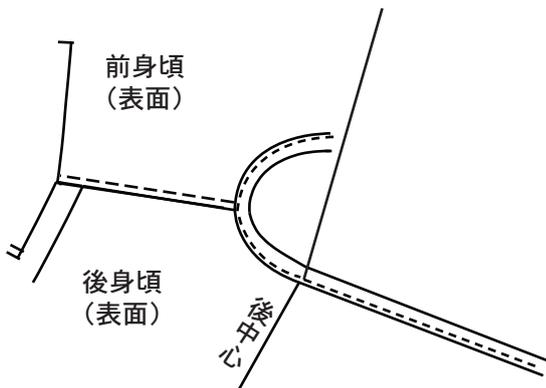
バイアス生地と衿ぐりの縫代の距離を肩の位置まで合わせてステッチやマチ針で仮どめする

バイアス生地を身頃の裏面側に折って  
表側から1~2mmのステッチでとじる

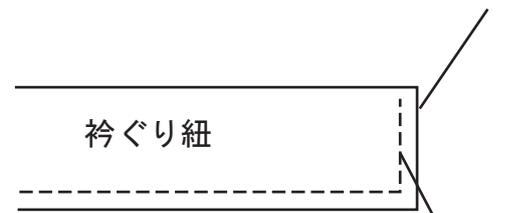


①7  
衿ぐり紐を縫う (左右とも)

①6の最後で衿ぐりをとじたステッチ端と繋げて  
三つ折りのバイアス生地をステッチでとじる



切りっぱなしのままで良いです



紐の端は直角に縫い返し縫いする

①8  
袖を付ける (左右とも)

袖底から縫代1cmで袖ぐりを1周縫い合わせる  
(ミシンは袖の内側からかける)

袖底・合印 (前後) ・袖山の4カ所を合わせて  
ステッチやマチ針で仮どめする

